

—平成29年度市民の力活用事業(提案団体:IP下総中山)—

12月24日～3月25日まで、1話完結で全4話をお届け!

～第4話受付中!～

*3月1日より受付中



西側エリアの - 物語 -



The story of
the western area

《最終回となります》

船橋と一概に言っても地域により様々な風景があるように、その土地にはそれぞれ発展経緯の『物語』があります..

～そんな西側地域の物語を聞いてみませんか?～

第4話

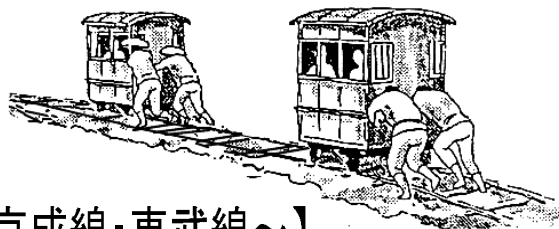
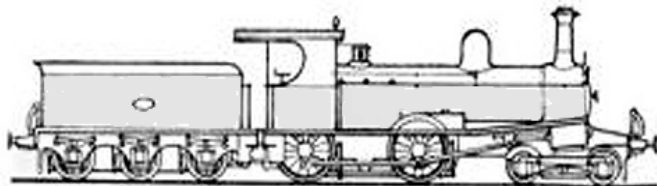
平成30年3月25日(日)

時間: 午前10時～11時30分

対象: 中学生以上 定員120名 会場: 3F講堂

～事前にお申し込みください～

『西部地域からの鉄道物語』



【船橋市の鉄道史～総武線・人車鉄道・京成線・東武線～】

明治27年(1894)、総武鉄道が市川～佐倉間が開通し、中間駅として船橋駅が開業。翌明治28年(1895)に中山駅(現在の下総中山駅)が開業する。

明治42年(1909)に中山村深町～鎌ヶ谷村本田間に東葛人車鉄道が開通。その後、人車鉄道は中山村深町から分岐をして、中山駅方面と行徳方面へと延長される。

大正3年(1914)には、京成電気軌道株式会社(現:京成電鉄)が江戸川～市川新田(現:市川真間)を開通する。翌年の大正4年(1915)に中山まで延長され、現在の京成中山駅が開業。そして大正5年(1916)に船橋まで延長された..。



～こうして、船橋の西側から鉄道の歴史が始まりました～

講師: 鉄道評論家 佐藤 信之 氏

主催

船橋市西部公民館

住所: 船橋市本中山1-6-6

TEL 047-333-5415